

農業共済事業のニーズ調査結果について

令和2年度に実施した農業共済事業ニーズ調査につきまして、令和3年5月29日開催の第15回通常総代会において下記のとおり承認されましたので、調査結果を公表いたします。

記

未実施の共済目的への対応

本県で未実施の共済目的(もも、えだまめ、そば、たまねぎ等)及び引受方式について、制度実施に対する要望、意見等のアンケート調査を広報誌・ホームページを利用して募り、その結果を基に検討を行います。

令和2年度は次の引受方式についての実施の要望があり、令和4年度引受からの開始を目途に条件を整備します。

〈 畑作物(そば)共済 〉

- **全相殺方式** (過去の出荷実績を基に農家単位の収量の減少を補償する)
- **地域インデックス方式** (市町村別統計単収に基づく農家単位の終了の減少を補償する)

なお、アンケート調査は継続して毎年10～12月に実施し、面談、電話等による要望等は随時受け付けをします。